



問い合わせ先

第七管区海上保安本部

広報・地域連携室長 黒原

TEL 093-321-2931(内線 2111)

令和3年12月17日

第七管区海上保安本部

第七管区の一年間を振り返る！

～2021年第七管区海上保安本部主な出来事を発表～

第七管区海上保安本部では、2021年に管内で発生した事故や行事等から主な出来事を抽出し、「2021年第七管区海上保安本部主な出来事」として、下記のとおりとりまとめましたので、お知らせいたします。

詳細については、別紙のとおりです。

記

- 市との包括連携協定締結（門司・若松・唐津・佐世保）
- 大分海上保安部所属巡視艇の解役・就役（大分）
- 空の上で医師と協力！洋上からの急患搬送（北九州航空基地）
- 全国初！マリンアクティビティ安全推進団体を認定（七本部）
- 待望の2機目！中型ジェット飛行機就役（北九州航空基地）
- 「令和3年8月の大雨」における対応（七管区）
- 日米海上保安機関合同訓練を実施（七本部・福岡・対馬）
- 海図150周年記念！特別展示を開催（七本部）
- 七管初！「灯台記念切手」発売（七本部）
- 博多港内防波堤に貨物船が衝突・乗揚げ（福岡）

市との包括連携協定締結(門司・若松・唐津・佐世保)

門司、若松、唐津、佐世保海上保安部は、事務所が所在する各市との「包括連携協定」を締結しました。

海上保安部と市が持つ技能、知識、情報等を持ち寄り、様々な分野で緊密に相互連携しながら、市民の安全安心をはじめ、地域社会の発展に向けた取組みに一層励んで参ります。



3/30 北九州市との締結式

7/29 唐津市との締結式

11/2 佐世保市との締結式

「令和3年8月の大雨」における対応(七管区)

8月、大雨の影響により、西日本を中心に甚大な被害が発生しました。第七管区では対策本部を設置し、ドローンや航空機を活用した被害状況調査等、自治体と連携しながら災害対応にあたりました。



ドローンによる被害状況調査



航空機による被害状況調査

大分海上保安部 所属巡視艇の解役・就役(大分)

2月23日、大分海上保安部所属「巡視艇ひめつばき」が解役となりました。ひめつばきは、平成5年の就役から27年の長きにわたり、海上における各種法令違反の取締りや海難救助等の海上保安業務に従事しました。

3月9日には、ひめつばきの任務を引継ぎ、「巡視艇ぶんごうめ」が就役しました。



巡視艇ひめつばき解役式



就役した巡視艇ぶんごうめ

日米海上保安機関合同訓練を実施(七本部・福岡・対馬)

8月、長崎県沖の東シナ海において、福岡、対馬海上保安部所属巡視船及び米国沿岸警備隊(USCG)巡視船による合同訓練を実施しました。訓練では、USCGと連携して、不審な外国船舶を想定し、外国船舶の発見から隠密追尾・監視及び停船までの一連の措置を確認しました。



息の合った操船訓練

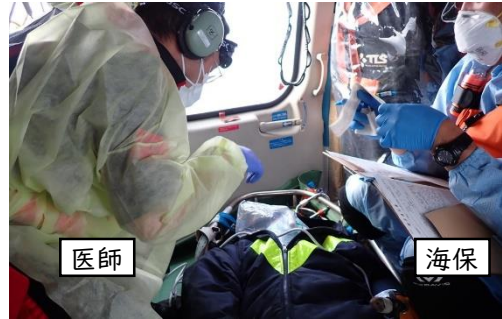


不審な外国船舶を発見! 追跡の様子

空の上で医師と協力! 洋上からの急患搬送(北九州航空基地)

4月27日、長崎県沖を航行中の貨物船から、傷病者1名の救助要請があり、一刻を争うことから、北九州航空基地所属のヘリコプターに医師を同乗させ、現場へ急行しました。

機動救難士により傷病者をヘリコプターへ吊り上げ、医師の応急処置を行いつつ、長崎空港に搬送しました。



医師

海保



搬送の様子

海図150周年記念! 特別展示を開催(七本部)

令和3年は、日本が単独で海洋調査から海図作製までを一貫して行う本格的な「水路業務」を開始してから「150周年」という大きな節目を迎えました。

第七管区海上保安本部では、地図専門の博物館である「ゼンリンミュージアム(福岡県北九州市)」とコラボし、同館において「近代海図の誕生と伊能図~海図150周年特別展示~」を開催しました。



特別展示の様子(ゼンリンミュージアム)



海図150周年記念 ロゴマーク

全国初! マリンアクティビティ安全推進団体を認定(七本部)

6月30日、海上保安庁と連携協力してマリンアクティビティにおける安全推進活動を行う関係団体等を「マリンアクティビティ安全推進団体」として認定する取り組みを、全国で初めて開始しました。

これまで11団体が認定されています。(12月1日現在)



認定式の様子

七管初! 「灯台記念切手」発売(七本部)

令和2年12月に角島灯台(山口県下関市)、六連島灯台(同)及び部埼灯台(福岡県北九州市)が国の重要文化財に指定されたことを記念して、10月29日から地域限定の記念切手が発売されました。

第七管区においては、灯台の記念切手発売は初めてであり、発売からわずか数日で完売しました。



記念切手贈呈式



記念切手

待望の2機目! 中型ジェット飛行機就役(北九州航空基地)

7月8日、北九州航空基地に2機目となる中型ジェット飛行機「ファルコン2000」が就役しました。同機は、赤外線監視装置、高性能監視レーダー等を備え、夜間、遠距離であっても迅速かつ広範囲な海域の捜索・監視が可能です。

愛称は「わかたか」。若くて勇ましい鷹を連想させ、福岡県を中心に本愛称に慣れ親しんでいる人が多いこと由来して名付けられました。



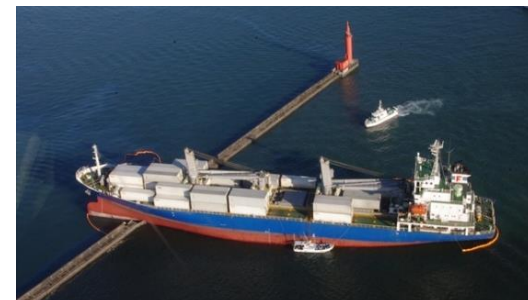
中型ジェット飛行機 ファルコン2000



博多港内防波堤に貨物船が衝突・乗揚げ(福岡)

11月28日深夜、博多港(福岡県福岡市)で、貨物船(9,576トン)が出港直後に防波堤に衝突し、乗揚げました。

乗組員22名に怪我はありませんでしたが、燃料の重油が流出したことから、福岡海上保安部所属巡視艇等によりオイルフェンスの展張等油流出防除作業を実施しました。



事故の様子



油流出防除の様子

